

# 通報装置の設定方法(WL21A・WL21A\_RN・WL21ANの場合)

2018年2月28日改版

WL21ANはWL21AN設定ソフトVer1.0.0でのみ設定が可能です。

WL21A/WL21A\_RNはWL21設定ソフトVer1.4.6またはVer2.0.0での設定が可能です。

## 【WL21AN設定ソフトVer1.0.0の場合】

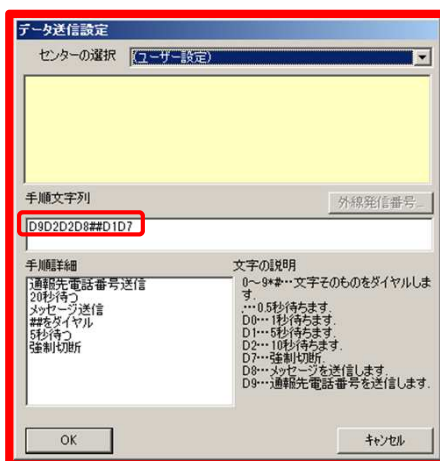
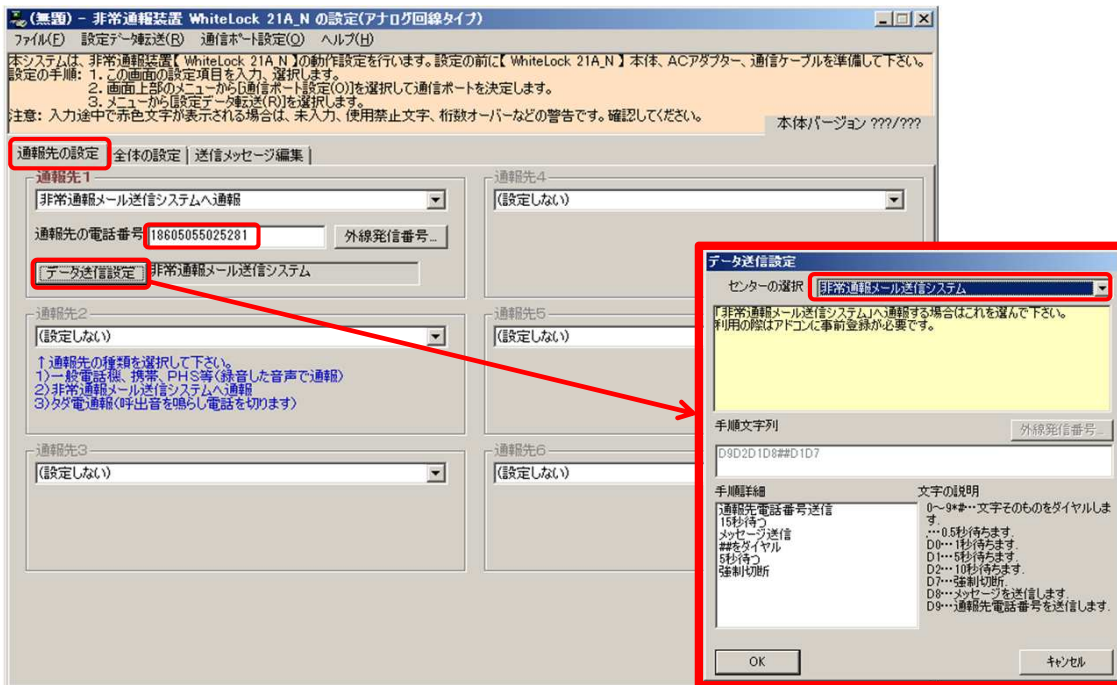
※WL21ANでのみご使用が可能です。

下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

### 「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「非常通報メール送信システムへ通報」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「18605055025281」と入力します。
- ・「データ送信設定」のボタンをクリックし「データ送信設定」画面を表示させます。
- ・「センターの選択」は「非常通報メール送信システム」を選択します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時などに安心です。



※ISDNやIP電話(ひかり電話)などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「データ送信設定」画面で「センターの選択」は「ユーザー設定」を選択し手順文字列に[ D9D2D2D8##D1D7 ]と入力します。(NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。)

## 「全体の設定」の画面

- ・「通報を終了する条件」では「全ての通報先に通報できたら終了」を選択します。
  - ・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。
- ※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。

## 「送信メッセージ編集」の画面

- ・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)
  - ・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)
- ※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますので、ご注意ください。

識別コード	文字数
入力信号1	3
入力信号2	3
入力信号3	3
入力信号4	3
入力信号5	3
入力信号6	3
入力信号7	3
入力信号8	3
全解除	6
停電	6
復電	7

- ※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。(半角大文字)
- ※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)

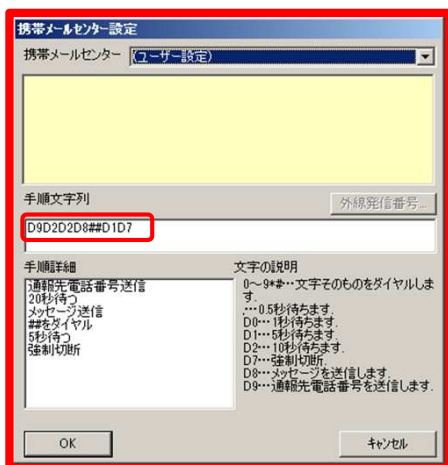
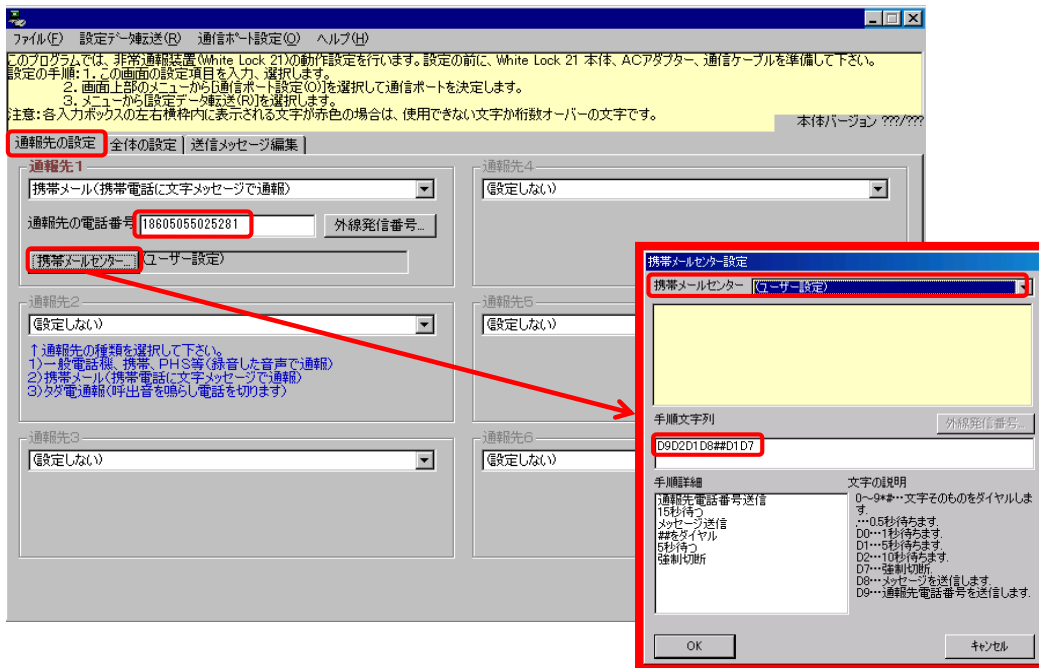
## 【WL21設定ソフトVer1.4.6の場合】

※WL21A・WL21A\_RNでご使用が可能です。WL21ANでのご使用は出来ません。  
下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

### 「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「携帯メール(携帯電話に文字メッセージで通報)」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「18605055025281」と入力します。
- ・「携帯メールセンター」のボタンをクリックし「携帯メールセンター設定」画面を表示させます。「携帯メールセンター」は「ユーザー設定」を選択し、手順文字列に[ D9D2D1D8##D1D7 ]と入力します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時などに安心です。



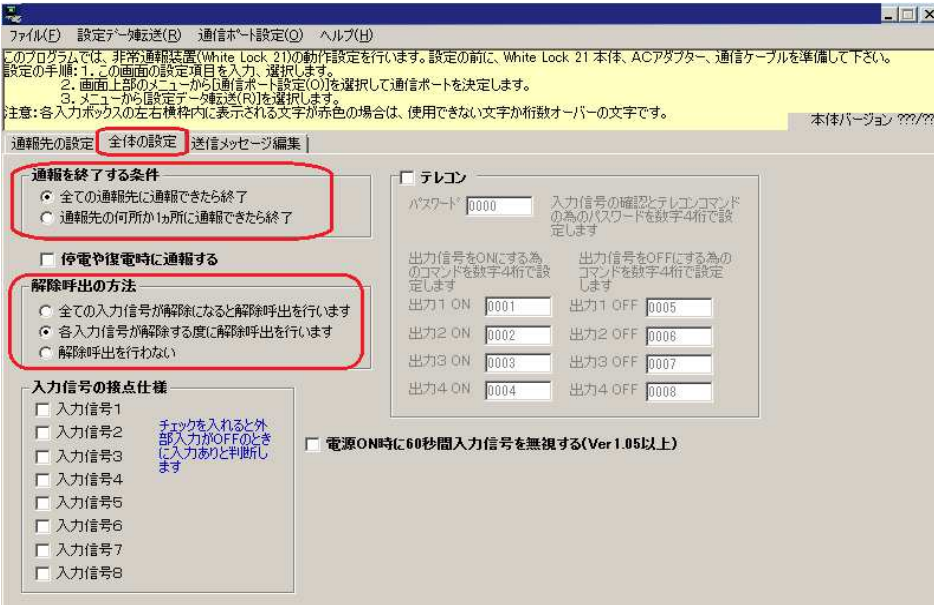
※ISDNやIP電話(ひかり電話)などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「携帯メールセンター設定」画面の手順文字列に[ D9D2D2D8##D1D7 ]と入力します。  
(NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。)

## 「全体の設定」の画面

・「通報を終了する条件」では「全ての通報先に通報できたら終了」を選択します。

・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。

※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。



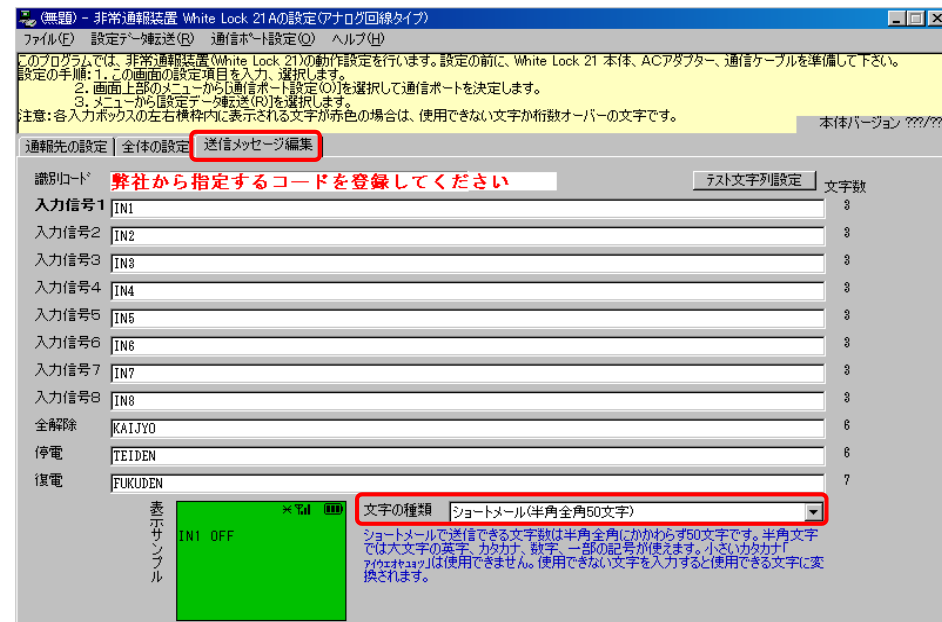
## 「送信メッセージ編集」の画面

・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)

・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)

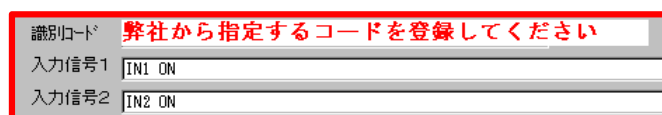
※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますので、ご注意ください。

・「文字の種類」は「ショートメール(半角全角50文字)」を選択します。



※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。(半角大文字)

※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)



## 【WL21設定ソフトVer2.0.0の場合】

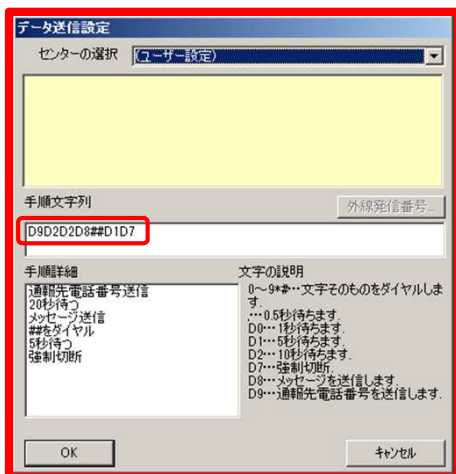
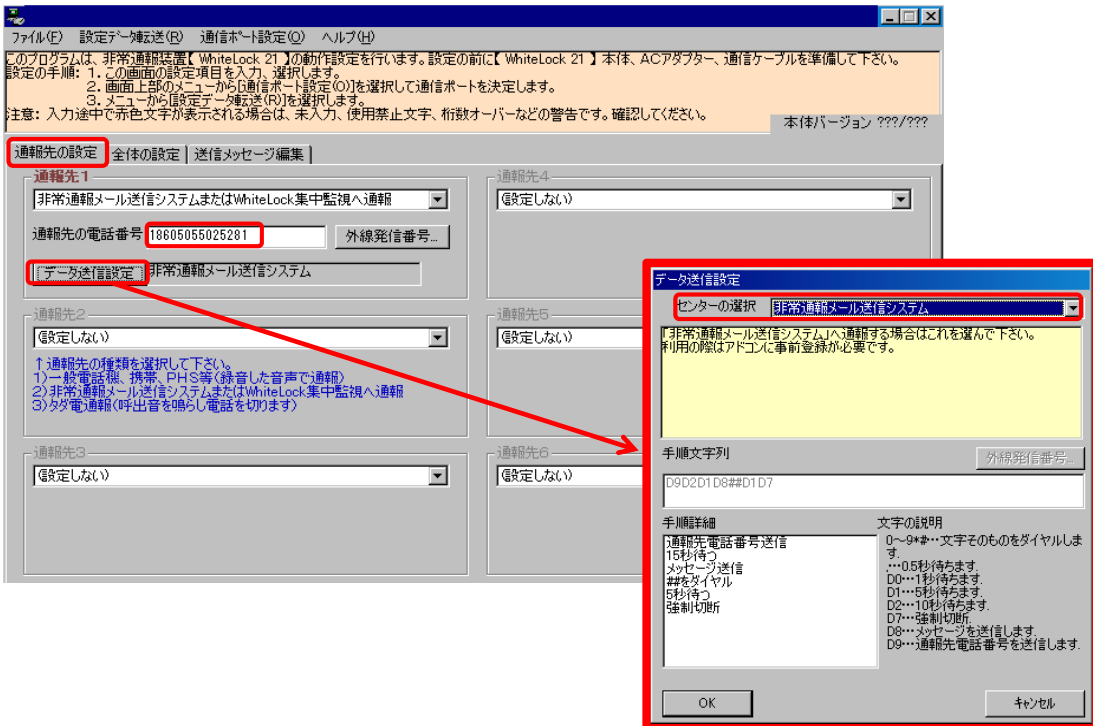
※WL21A・WL21A.RNでご使用が可能です。WL21ANでのご使用は出来ません。

下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

### 「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「非常通報メール送信システムまたはWhiteLock集中監視へ通報」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「18605055025281」と入力します。
- ・「データ送信設定」のボタンをクリックし、「データ送信設定」画面を表示させます。「センターの選択」は「非常通報メール送信システム」を選択します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時に安心です。



※ISDNやIP電話(ひかり電話)などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「データ送信設定」画面で「センターの選択」は「ユーザー設定」を選択し手順文字列に[ D9D2D2D8##D1D7 ]と入力します。(NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。)

## 「全体の設定」の画面

・「通報を終了する条件」では「全ての通報先に通報できたら終了」を選択します。

・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。

※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。

## 「送信メッセージ編集」の画面

・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)

・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)

※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますのでご注意ください。

識別コード	入力信号	文字数
入力信号1	IN1	8
入力信号2	IN2	8
入力信号3	IN3	8
入力信号4	IN4	8
入力信号5	IN5	8
入力信号6	IN6	8
入力信号7	IN7	8
入力信号8	IN8	8
全解除	KAIJYO	8
停電	TEIDEN	6
復電	FUKUDEN	7

※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。(半角大文字)

※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)